

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
月例のミーティングで個別ケースについて共有する

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？				
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
利用者のニーズを把握する。本人の「～したい」の実現に向けてミーティングで共有する。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
本人の望む暮らし。その人らしさを支える生活支援を把握する。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
地域資源を把握し、本人の望む暮らしとつなげる。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
利用者のニーズに応じてサービスを提供する

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？				
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
地域との交流を深め、相互の関係性を高める。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
利用者・家族、地域の方とのコミュニケーションを図り、信頼関係を築く。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？				
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）



スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
事業所内での研修や勉強会の機会をもつ。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

資格今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③	地域連絡会に参加していますか				
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
権利擁護の研修を行い、理解を深める。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができている				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 12 月 29 日 (木)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	1人	1人	3人	13人

前回の改善計画
月例のミーティングで個別ケースについて共有する
前回の改善計画に対する取組み結果
・日々変動のある情報は、職員一人ひとりがゆとりをもって把握するように努める。職員によって把握に差が生じるので、職員同士のコミュニケーションや記録の充実が必要である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0人	12人	1人	0人	0人	13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0人	9人	4人	0人	0人	13人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	0人	11人	2人	0人	0人	13人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0人	10人	3人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ケース記録を都度確認したり、職員同士でそれぞれもっている情報を共有しつつ話し合ったりしている。</li><li>・一人ひとり顔を見て、あいさつや会話を心掛け、いろいろな角度から本人の話を聞けるようにした。</li><li>・新規利用時には、チャートなどにより本人の情報を共有し、その後状況を確認しながら、不安な点などは他職員に確認するなど、利用者が不安にならないよう情報収集に努めた。</li><li>・家族へのお知らせや情報などはメモを取り報告するよう努めた。</li><li>・個別ファイルに目を通し、生活環境等も把握するようにしている。</li><li>・月1回の定例カンファレンスで、状態変化のある方などの情報を把握している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の不安や思いをくみ取れない。</li><li>・始業前の情報確認や時間にゆとりがなく情報共有が不十分であったりする。</li><li>・一人ひとりの職員の情報把握に差がある。職員担当割りでの利用者のアセスメントを記入してもらおうが、担当外の利用者の把握が乏しい。利用者全員の把握は難しい。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・定例カンファレンスで話し合い、状況に応じた情報把握をすすめる。不参加の方へもしっかり伝達する。</li><li>・職員のコミュニケーションを図る。また、「記録」をしっかり行い、口頭だけでなく、文章で伝達する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 12 月 29 日 (木)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	0人	1人	4人	13人

前回の改善計画	利用者のニーズを把握する。本人の「～したい」の実現に向けてミーティングで共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアプランに沿って支援が行われているが、本人のニーズについての検討や理解が不足している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0人	5人	8人	0	0人	13人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	8人	5人	0人	0人	13人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	7人	6人	0人	0人	13人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	7人	6人	0人	0人	13人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族から本人にとっての楽しみや転倒防止などの転倒リスクの希望があり、ニーズに対応している。</li> <li>・ 本人との会話や訪問時に気づいたこと新たな情報などをミーティングで話をして共有している。</li> <li>・ 利用者からの「～したい」という訴えがあればミーティングで共有している。</li> <li>・ ケアプランに沿ったニーズはサービスとして心がけている。</li> <li>・ 利用者の「～したい」という言葉や思いは、日常の会話や様子を観察して察知するようにしている。ミーティングで話し合いし行うようにし、実現できるよう努めた。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケアプランのニーズに対して、一人ひとりの目標を念頭に入れてケアできなかった。</li> <li>・ 本人のニーズと家族のニーズ、または職員の思いにズレがあり、すり合わせが難しい。</li> <li>・ 言葉で表すことができない利用者の方の思いを把握するのは難しい。</li> <li>・ 本人の真のニーズを捉えることが難しい。</li> <li>・ ニーズの種類 (長期・短期) に対してのサービスは、実際の本人のレベル・状態があり、サービスというケアプランよりも実際の状態に対してのみ考えてしまいがちであった。</li> <li>・ 利用者の目標 (ゴール) を理解していない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケアプランに沿ったニーズにおいて、個々の目標の把握を理解することが大切である。</li> <li>・ ケアプランに沿ったニーズから、日常的にサービスとして対応する「個別援助計画」の充実を図る。</li> <li>・ できること (残存能力)、できないことを活かした支援に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 12月 29日 (木)

3. 日常生活の支援

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	1人	1人	1人	13人

前回の改善計画	本人の望む暮らし。その人らしさを支える生活支援を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の望む暮らしの追求ができていない。</li> <li>・ケアプランに添って、本人の目標に向けて日々の関わりを具体化し取り組めなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	5人	6人	2人	0人	13人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2人	9人	1人	1人	0人	13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0人	10人	2人	1人	0人	13人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2人	10人	0人	1人	0人	13人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1人	8人	3人	1人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者本人に寄り添い、話しを傾聴し、思いや望みなどに共有するよう努めている。</li> <li>・個々の体調面の変化や出来事について、毎回ミーティングで意見を出し合うことができた。</li> <li>・日常的な利用者の生活が安心・安全に過ごせているか、を考えて支援している。</li> <li>・生活において、食事、排泄、入浴など、個々の状態に合わせてケアを行っているが、生活の豊かさになると、本人の楽しみや活動など「したいこと」はコロナ禍で制限がある。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その人らしい暮らしにおいて、以前の暮らしの把握が必要だが、把握できていない。</li> <li>・利用者のニーズの把握も必要だが、以前の暮らしや生活歴を把握し、ケアにつなげることが必要。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の暮らしの情報収集から、情報共有へ、そして本人がどんな生活を送りたいのかを、職員全員で話し合い、本人が望む生活支援を行っていく。(大切にしていることは何か。どのように過ごしたいか。楽しみにしていることは何か。といった本人の思いを把握し、職員間で共有し、実現に向けて具体化する。)</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 12 月 29 日 (木)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	5人	0人	4人	13人

前回の改善計画	地域資源を把握し、本人の望む暮らしとつなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	外出の機会が減り、地域や社会とのつながりが希薄になった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	10人	3人	0人	0人	13人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	6人	5人	1人	1人	13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	6人	6人	1人	0人	13人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	4人	5人	2人	2人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常のコミュニケーションの中で本人から、自宅での過ごし方、家族との関係、地域とのかかわりなどを聞き取りしている。</li> <li>・家族と接する際に家での様子や地域のことなどを会話の中から情報を得ている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源については、関わること、タイミングがあまりなく、それを活用するまでの事が難しかった。</li> <li>・地域の方と接する機会ない。</li> <li>・地域と利用者の関係がわかっていない。</li> <li>・利用者の方に必要な地域減を把握していない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の把握をすると共に、利用者と地域資源とのかかわりにおいて、どのようなケースがあるか事例をふまえて理解していく。</li> <li>・個々の利用者にとって、どのような地域資源を活用していったらよいか検討し、支援につなげる。</li> <li>・コロナ禍で地域との関わりが薄れてきているが、関わりの工夫を検討していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 12月 29日 (木)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	3人	0人	4人	13人

前回の改善計画	利用者のニーズに応じてサービスを提供する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の個別性を重視した関わりはなかなかできていない。</li> <li>・利用者のニーズに対してできることとできないことがあり、利用者や家族との話し合いが大切である。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	4人	5人	2人	2人	13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0人	9人	3人	0人	1人	13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0人	12人	1人	0人	0人	13人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0人	11人	2人	0人	0人	13人

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の変化については、毎日行っているミーティングで、現在の状態・以前の状態など話し合うことができた。</li> <li>・できる限り、急な泊りの対応ができた。</li> <li>・変化に気づけよう、表情や会話（言葉）を注意深く観察するようにしている。</li> <li>・本人の体調や変化は、日々のミーティングで報告たり、記録に残し、職員間で共有している。</li> <li>・利用者にとって現在何の訪問サービスが必要であるかを考え、その都度訪問内容を変更し、他資源を活用する。</li> </ul>
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響から、他の資源を活用できず。</li> <li>・地域の資源を使っての支援ができず。</li> <li>・職員体制において、泊りの利用が難しい状況にあった。</li> </ul>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍や職員体制で、本人や家族のニーズに対応できないことがあったが、地域資源の活用やサービスの工夫などの検討をする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 12月 29日 (木)

6. 連携・協働

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	2人	4人	13人

前回の改善計画	
地域との交流を深め、相互の関係性を高める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・コロナ禍で行事参加などの機会は減ったが、近隣の方とは挨拶をしたりしている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0人	4人	3人	3人	3人	13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	3人	2人	4人	4人	13人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	4人	3人	4人	2人	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	1人	4人	5人	3人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域で任されている花壇は、定期的に整備できた。</li><li>・地域に住む高齢者の方から声をかけられた際、丁寧に対応している。</li><li>・灯ろう流しの行事に、利用者の方と一緒に作品をつくり、出品した。</li><li>・町内の文化祭に作品を出展し、見学に行った。</li><li>・医療機関や訪問歯科、福祉用具事業所との交流はあり、個々に必要なサービスをすすめる。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ禍のため地域の行事や活動に参加できず、交流の機会が持てなかった。</li><li>・ケアマネは会議に参加しているが、他職員は会議に参加する機会がなかった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ケアワーカーや看護師も必要に応じて会議やカンファレンスに参加する。</li><li>・コロナ感染の状況を見ながら、地域の行事やイベントが開催される際は参加する。</li></ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 12月 29日 (木)

7. 運営

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	4人	0人	5人	13人

前回の改善計画	
利用者・家族、地域の方とのコミュニケーションを図り、信頼関係を築く。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・「小津の里だより」を通して、情報の発信や関心度を高めることができなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0人	6人	4人	3人	0人	13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	9人	1人	1人	2人	13人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	5人	3人	3人	2人	13人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	2人	5人	3人	3人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・小規模の役割を考えて、一人ひとりに応じたサービス提供や調整がスムーズになってきた。</li><li>・送迎時には家族とコミュニケーションを取るよう心がけている。</li><li>・苦情があった場合、速やかに話し合い情報共有し、再発防止に取り組んでいる。</li><li>・日頃から、気軽に意見などを言い合える関係性となるようコミュニケーションを図っている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・アパートの方の家族とは、面会制限(コロナ禍)もあり、接する機会がない。</li><li>・サービスは広く柔軟な対応を必要とされるケースが多く、突発的なことが多い。決まった職員が対応せざるを得ないため、負担が偏っている。</li><li>・地域の方とのコミュニケーションを図ることができなかった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・「小津の里だより」の内容を検討し、小津の里に関心をもってもらえるよう工夫していく。</li><li>・コロナ禍ではあるが、顔をみて話せる機会を持ち、気軽に話せる関係性を継続していく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 12月 29日 (木)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	0人	4人	13人

前回の改善計画	
事業所内での研修や勉強会の機会をもつ。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・定期的に職場内研修を開催した。参加できなかった職員への把握に工夫が必要。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0人	7人	3人	1人	2人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0人	2人	6人	3人	2人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	3人	3人	4人	3人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	6人	5人	0人	2人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な職場内研修(勉強会)には参加している。</li> <li>職場外研修に参加し、今後活用できる知識を学んだ。</li> <li>コロナ禍のためZOOM研修に参加した。</li> <li>リスクマネジメントにおいては、リスク感性を持ち予測しできるだけ回避できるよう心がけた。</li> <li>ヒヤリハットや事故をスタッフで共有し、再発防止に努めている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>職場外研修はコロナ禍で、参加できない研修もあった。</li> <li>感染リスクがあり、参加できない。</li> <li>資格取得やスキルアップの研修は個々の職員の意識にあり、自己啓発の意識が薄い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修に参加し、得た知識や技術を職員間でも共有する。</li> <li>リスクマネジメントに対する対策、検討、振り返りを行い、リスク回避を行っていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 12月 29日 (木)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中島、浜浦、望月、南、虎谷、荒川、寺崎、河南、籠瀬、大澤、小林、加藤、明神

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	0人	4人	13人

前回の改善計画
権利擁護の研修を行い、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・グレーゾーンや不適切なケアについて定期的に話し合いが必要。 ・利用者の人権、虐待に対する認識を持ち、振り返りの機会が必要。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9人	4人	0人	0人	0人	13人
②	虐待は行われていない	9人	4人	0人	0人	0人	13人
③	プライバシーが守られている	5人	8人	0人	0人	0人	13人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0人	0人	6人	2人	5人	13人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5人	7人	1人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待は行っていない。 ・アパートの利用者や地域の方に対して、個人情報の考え方を守り、個人の病気のことや家族関係等を漏らさないようにした。 ・寄り添うケアを心がけた。 ・事業所内の研修に参加。 ・身体的虐待は行わない。利用者を傷つける言葉も言わないよう努めた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・グレーゾーンや不適切ケアについて定期的に話し合いができていない。 ・言葉遣いにおいて、スピーチロックの理解を深める研修が必要である。「ダメ」「待って」との声がけ。 ・職員も人間で感情的になることがある。特に認知症の方への対応にも感情が先立つことがある。 ・介護の仕事において感情労働であることから、感情のコントロールやメンタルの研修が必要である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・気になった言動が見られた際は、その都度職員間で話し合う。 ・倫理観、人権擁護の研修、また不適切ケアの研修を行い、定期的に確認し話し合いの場を持つ。 ・成年後見制度の研修を行い、知識を深める。	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	3		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		1

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】  新型コロナウイルスの感染対策を行いながら物品の適切な管理を行い、ご家族や地域の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを行う。	4		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		

4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		
---	--------------------------	---	--	--

地①-1

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？  【前回の改善計画】  地域に住む方が困ったときに相談できる場所となれるよう、日々積極的に挨拶を行い、感染対策を行いながら地域の行事やイベントに参加する。	2		2
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1		3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		3

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？  【前回の改善計画】  利用者以外の方で地域に住む一人暮らしに心配がある方などへの積極的なかかわりを実現する。	3		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1	1	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		2

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 運営推進会議での協議内容を事業所広報等に掲載し、取組み内容を広く知ってもらおう。	3		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		1

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 水害を想定した避難訓練を実施する。	4		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	1	1	2

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	3		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見特になし。

【前回の改善計画に対して意見】

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・小規模多機能型居宅介護事業所のサービスについて、地域の人は何をしているところか知らない人が多い。
- ・外部評価を通して職員は小規模多機能型居宅介護事業所のサービスにおいて振り返る機会になる。

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型サービスについて理解を深め、職員の専門性の向上を目指す。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

特になし。

【前回の改善計画】

新型コロナウイルスの感染対策を行いながら物品の適切な管理を行い、ご家族や地域の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを行う。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・1回来ると、次からは来やすい。ウエルカムな雰囲気がある。
- ・駐車場が奥まっているので、夜間の防犯対応を検討してはどうか（防犯ライト）

【今回の改善計画】※後日記入

ご家族・地域の方が気軽に立ち寄りやすい雰囲気づくりを行い、身近な場所として提供できる。防犯対策を考える。



C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1		3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

特になし。

【前回の改善計画】

地域に住む方が困ったときに相談できる場所となれるよう、日々積極的に挨拶を行い、感染対策を行いながら地域の行事やイベントに参加する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・小津の里たよりを活用し地域の方に事業所の事を知ってもらう。
- ・たよりに困りごとの相談や福祉に関する事など、気軽に立ち寄り、話ができる身近な場所となるように掲載を工夫しては。
- ・コロナ禍で地域に出かけられない中、2階のアパートの方と1階の通い利用者の交流を増やしていくのは良い。
- ・事業所内の行事や外へ出かけることは行っているが、継続していくと良い。

【改善計画】※後日記入

地域に住む方が困ったときに相談できる場所となれるよう、地域の方に「小規模多機能型居宅介護事業所小津の里」を知ってもらう。広報誌でのPRや事業所内での行事参加などを計画する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1	1	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		2

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b> 特になし。</p>
<p><b>【前回の改善計画】</b> 利用者以外の方で地域に住む一人暮らしに心配がある方などへの積極的なかかわりを実現する。</p>
<p><b>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</b> ・地域の一人暮らしの方には、「私は大丈夫」という人もいれば、声をかけると喜ばれる人もいる。 ・小津の里たよりに交流できる内容を掲載し、きっかけ・顔つなぎになると良い。</p>
<p><b>【改善計画】※後日記入</b> 利用者以外の方で地域に住む一人暮らしに心配がある方などへの積極的なかかわりを実践する。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

特になし。

【前回の改善計画】

運営推進会議での協議内容を事業所広報等に掲載し、取り組み内容を広く知ってもらおう。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・協議内容をたよりに掲載することで、話し合いの内容や取り組みを知ってもらえる。
- ・地域の方への情報提供になる。
- ・運営推進委員会での提案など（お茶会や100歳体操の催しなど）をたよりに掲載し実施につなげてはどうか。

【改善計画】※後日記入

運営推進会議内での協議内容を事業所広報等に掲載し取り組み内容を広く知ってもらおう。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	1	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

特になし。

【前回の改善計画】

水害を想定した避難訓練を実施する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・万が一に備えて実際に即した対応を考えておかなければいけない。
- ・災害時には家族は動けないこともあり、施設にいた方が安心でもある。

【改善計画】※後日記入

水害を想定した避難訓練を実施する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」令和4年度総括表

法人名	社会福祉法人 新川老人福祉会	代表者	理事長 保里 真理子	法人・ 事業所 の特徴	富山県新川地区での老人福祉施策を充実させることを目的に昭和50年社会福祉法人新川ヴィーラでスタートし58年から新川老人福祉会に名称変更した。特別養護老人ホーム新川ヴィーラを核に様々なサービス事業所を総合的に運営し、地域との連携を強化し先進的な取り組みをしている。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所小津の里	管理者	中島 理美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	人	2人	人	1人	人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	小規模多機能型サービスについて理解を深め、職員の専門性の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の基本情報や日々の変化に伴う状況の把握は共有できているが、ニーズの抽出やインフォーマルサービスの活用、再アセスメントや支援の検討の際の職員間の連携に課題がある。</li> <li>小規模多機能型居宅介護事業所の理解について、職員全員が深めていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模多機能型居宅介護事業所のサービスについて、地域の人は何をしているところか知らない人が多い。</li> <li>外部評価を通して職員は小規模多機能型居宅介護事業所のサービスにおいて振り返る機会になる。</li> </ul>	小規模多機能型サービスについて理解を深め、職員の専門性の向上を目指す。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染対策を行いながら物品の適切な管理を行い、ご家族や地域の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナウイルス感染対策は継続的に行っている。利用者・職員の健康チェック、施設内（送迎車）の消毒の徹底、感染状況に応じた面会の配慮など。</li> <li>施設内の掲示物などは季節に応じた装飾を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1回来ると、次からは来やすい。ウエルカムな雰囲気がある。</li> <li>駐車場が奥まっているので、夜間の防犯対応を検討してはどうか（防犯ライト）</li> </ul>	感染対策を行いながらご家族・地域の方が気軽に立ち寄りやすい雰囲気づくりを行い、身近な場所として提供できる。防犯対策を考える。
C. 事業所と地域のかかわり	地域に住む方が困ったときに相談できる場所となれるよう、日々積極的に挨拶を行い、感染対策を行いながら地域の行事やイベントへ参加する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方とは挨拶程度の交流で、困ったときの相談などはできていない。</li> <li>コロナ禍で地域の行事やイベントへの参加も少ない。</li> <li>2階のアパートと1階の通いの利用者の交流も、感染拡大を懸念して控えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小津の里たよりを活用し地域の方に事業所の事を知ってもらう。</li> <li>たよりに困りごとの相談や福祉に関する事など、気軽に立ち寄り、話ができる身近な場所となるように掲載を工夫しては。</li> <li>コロナ禍で地域に出かけられない中、2階のアパートの方と1階の通い利用者の交流を増やして</li> </ul>	地域に住む方が困ったときに相談できる場所となれるよう、地域の方に「小規模多機能型居宅介護事業所小津の里」を知ってもらう。広報誌でのPRや事業所内での行事参加などを計画する。

			いくのは良い。 ・事業所内の行事や外へ出かけることは行っているが、継続していくと良い。	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者以外の方で地域に住む一人暮らしに心配がある方などへの積極的なかかわりを実現する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の一人暮らし(登録利用者)の方又はご家族からの相談に対応し、できるだけ自宅での生活が継続できるように支援している。</li> <li>・登録利用者以外の一人暮らしの方には積極的なかかわりはできていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の一人暮らしの方には、「私は大丈夫」という人もいれば、声をかけると喜ばれる人もいます。</li> <li>・小津の里たよりに交流できる内容を掲載し、きっかけ・顔つなぎになると良い。</li> </ul>	利用者以外の方で地域に住む一人暮らしに心配がある方などへの積極的なかかわりを実践する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議での協議内容を事業所広報等に掲載し、取り組み内容を広く知ってもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「小津の里たより」には利用者の活動や行事の様子を撮った写真の掲載が多く、運営推進委員会の協議内容の掲載はしていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議内容をたよりに掲載することで、話し合いの内容や取り組みを知ってもらえる。</li> <li>・地域の方への情報提供になる。</li> <li>・運営推進委員会での提案など(お茶会や100歳体操の催しなど)をたよりに掲載し実施につなげてはどうか。</li> </ul>	運営推進会議内での協議内容を事業所広報等に掲載し取り組み内容を広く知ってもらう。
F. 事業所の防災・災害対策	水害を想定した避難訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防法に基づき、水害(洪水、高潮、津波)を想定した避難確保計画に基づき、今年度は、水害を想定した机上訓練(7月)を実施した。火災避難訓練(12月)、地震・火災避難訓練(2月)を実施した。</li> <li>・水害を想定した避難訓練は、職員の異動があり、再度机上訓練となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万が一に備えて実際に即した対応を考えておかなければいけない。</li> <li>・災害時には家族は動けないこともあり、施設にいた方が安心でもある。</li> </ul>	水害を想定した避難訓練を実施する。

